



Contents

同窓会長挨拶	2
学校長挨拶	3
平成 29 年度本部同窓会総会・懇親会	4-5
支部だより「在京同窓会」	6
支部だより「関西同窓会」	7
各地同窓会より	8
市役所分会より	9
青鷹寮だより	10
コラム	11
コラム	12
本校だより	13
生徒だより	14
進路実績・部活動の主な実績	15
平成 29 年度予算書・編集後記	16

テニス部は、大分県の県立学校の中で唯一人工芝テニスコートを所有しています。部員数は男子12名、女子5名で、日々練習に頑張っています。

男子の目標は、新人戦ベスト8。女子の目標は、新人戦3ポイント制優勝です。日頃の練習では、たくさんのOB、OG、保護者の皆さんのサポートのおかげでテニスに打ち込む環境をつくっていただき感謝しています。

毎日、その日の自分の課題達成に対して精一杯目の前のボールを追っている毎日です。テニス、学校生活を通しての人間形成を大事にし、明るく、謙虚に、前向きに頑張っていきますので応援よろしくをお願いします。

(表紙の写真と記事で高田高校すべての部活動を紹介していきます。)

同窓会報23号に寄せて



同窓会長 永松 康士

(14期生)

でした。前会長の羽矢様を始め懐かしい人々に再会でき、楽しい一時を皆様と共に過ごすことが出来ました。

同窓会会員の皆様、又同窓会賛助会員の皆様、ご健勝にて日々ご活躍の事とお慶び申し上げます。平素より同窓会並びに母校に対する暖かいご支援に御礼申し上げます。

桑原前会長の後を受けまして六年目に成りました。前会長は創立100周年の成功と同窓会の充実に努力されました。お陰で同窓会活動も創立110周年に向かって順調に航海を続けています。

さて、在京高田高校同窓会会長に橋本和生氏が就任されて三年目になりますが、6月11日に開催された総会並びに懇親会に出席致しました。総勢180数名の素晴らしい会

1月29日には関西同窓会に出席させて頂き、関西支部総会の総会並びに懇親会に対しても、佐伯会長様はじめ多くの方々に深甚の感謝を申し上げます。

本部同窓会総会並びに懇親会も6月10日(土)に120数名の会員参加のもと楽しく開催出来ました。懇親会に先立ち、高田高校の吹奏楽部演奏、空手部演技もあり盛大に楽しく開催できました。

話は変わりますが、高田高校青鷹寮も三年目を迎え、入寮生が9名となりました。そのほかにも部活動等の合宿所としても貢献しています。本部同窓会内に青鷹寮運営委員

会を昨年設置し、寮の運営も順調に進行しています。また、高田高校青鷹寮の立ち上げには、前市長・永松博文氏の大いなる行政手腕に負うところ多くありました。心から深く感謝申し上げます。

最後に、昨年度の本部同窓

会活動状況の概略を報告します。同窓会会報22号発行、里帰り講演会、県教育委員会への陳情、支部との連携、母校の要望の充実に、学校行事への参加、青鷹寮運営等。末筆ですが、皆様方のご健康とご活躍を祈念します。



平成28年度11月10日国立劇場にて瑞宝小綬賞綬賞出席。祝賀会では、同窓会・PTA・ロータリー母校関係者等にお世話になりました。



TAMENARI

有限会社 為成建設

代表取締役 為成 裕二
二級建築士 宅地建物取引士

〒879-0603 大分県豊後高田市鼎163番地
Tel:(0978)22-1302 Fax:(0978)24-1100

養蜂ひとすじ106年 有限会社 近藤養蜂場

会長 近藤 純一
社長 近藤 成明

〒879-0601 大分県豊後高田市草地8767
TEL 0977-76-2286

選ばれる魅力ある 学校づくりを目指して



校長 林 加代子

同窓会の皆様には、平素より本校の教育活動に対しまして、物心両面からのご支援とご協力を賜っておりますことと、この場をお借りしまして深く感謝申し上げます。特に「青鷹寮」の運営につきま

しては、様々な面で援助いただき、本当にありがとうございます。おかげさまで入寮生は年々増加しており、今や本校の魅力づくりには欠かすことができないものとなっております。

さて、平成29年3月の卒業生の進路についてですが、入学時点から人数が少ない学年ではありましたが、3年間よく努力し、就職も進学もほぼ

識を備えた健やかな心身の育成

の3つを重点目標として取り組んでいます。

この2番目の目標と大きく関わる「豊後高田市と創る高（たかこう）躍進プロジェクト」についても昨年に引き続き、バージョンアップして実施しています。変更点のいくつかをご紹介しますと、今まで2年生のキャリアアップコース全員が中津市のダイハツ九州で実施していたインターシップを、今年は豊後高田市のお力も借り、2年生のキャリアアップコースの生徒一人一人に興味がある市内の企業を選ばせ、12事業所に1〜3名で体験できるようにしました。また、本校1年生は、これまでも総合的な学習の時間に「地域学」と称し、地域について学習していましたが、今年は特に、北九州市立大学地域創生学群の准教授や学生を年数回お招きし、学び方を教わりながら、体験活動を通して深く地域について学ぶ機会を設定しています。

この他、豊後高田のそばを全国に広めることに貢献したいということから、全国そば打ち甲子園に出場したい生徒を集め、8月下旬の全国大会出場を目指して、今、豊後高田市そば道場で特訓を受けているといったこともあります。TVや新聞にも取り上げていただき、生徒もがんばっています。

今年4年ぶりに定員不足による二次入試をしないで済んだのも、計画通りに前述のプロジェクトを進めるためにご協力くださった同窓生の皆様、地域の方のお陰だと思っています。本当に感謝しています。

生徒に充実した学校生活を保障し、全員の進路希望を達成させることはもちろんですが、その上で郷土を誇りに思う生徒を育成し、選ばれる魅力ある高校とするため、微力ですが力の限り努力します。同窓会の皆様には今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

1 主体的な学びの促進と将来を見据えた進路希望の実現

2 地域に活力を与え、郷土から学び郷土を誇りに思う生徒の育成

3 人権尊重の意識と規範意

鮮魚委託販売・活魚・冷凍・塩干・海老卸売・蒲鉾製造卸売



地方卸売市場
株式会社 高田魚市場

取締役会長 桑原 重信 (昭和33年卒)

代表取締役社長 桑原 猛 (昭和61年卒)

大分県豊後高田市高田2247番地1

TEL(0978)24-3500 FAX(0978)24-3504

LPガス・キッチン・バス・住設機器・灯油

アリ ナガ

(有) 在永商店

代表取締役 在永 恵 (昭和55年卒)

豊後高田市小田原494番地1

TEL0978-22-3232 FAX0978-22-4761

ENEOS (有)アリナガ石油

宇佐市沖須町1丁目8-2 TEL0978-38-0436

翔べよ青鷹!



6月10日(土) 母校の同窓会総会・懇親会が開催されました。担当幹事は、昭和44年卒・21期生でした。卒業以来、ひたすら頑張り続けた団塊の世代。その思いをこめて、皆さんに呼び掛けました。お陰で、懐かしい友との再会や新しい出会い、そして母校愛が深まりました。ありがとうございます。(担当幹事 大畑雅英)

追憶

「母校を卒業して半世紀。長い道程、よくぞここまで辿り着いたものだ。顧みれば、スタート地点は高校時代にあった。夢・希望・根性、そして挫折。毎日を、精一杯駆け抜けた高田高校での三年間。それこそが、厳しい社会を生きる糧となり、見果てぬ夢の源となった。いま、高田高校は未来の人

材を育成する高校へと、逞しく生まれ変わろうとしている。その母校を支えるのは私たち同窓生の使命ではなからうか。年に一度の同窓会総会にて決意を新たに、高田高校へ心からのエールを送りたい!」・・・吹奏楽部の演奏と空手部の演舞が素晴らしく、感動的でした。これからの活躍を願っています。



地域社会のいしづえを築く

 (株)日興製作所

国土交通大臣認定
TFBM-130863
国住指第 1091-1号

大分県豊後高田市美和2473-6
TEL 0978(22)3300
FAX 0978(22)3471
E-mail nikko-s@isis.ocn.ne.jp



電気・空調・管・消防設備 設計・施工・監理

 株式会社 大興電設

代表取締役 野田 洋二

本社/大分県豊後高田市玉津466-1
TEL0978-24-1817 FAX0978-24-0590
Eメール dai2332@coral.ocn.ne.jp



21期生代表 小畑雄嗣君



☆写真撮影は、渡邊賢一君でした。

販売部

土木建設(資材・機械)販売
一般機械修理
リース&レンタル
機械買受業

工事部

ガードレール工事
ガードパイプ工事
カッター工事
門扉・フェンス工事

有限会社 山田機械

山田 武司 (H2年卒)

大分県豊後高田市高田2126番地

TEL(0978)22-2754 FAX(0978)24-0794

居酒屋 宮町横丁

大きな樹

近藤 洋介 (S61年卒)

〒879-0606 豊後高田市宮町863-4 大樹ビル1F

【ご予約は】TEL.0978-24-3588 定休日/月曜日

平成卒の若者参加で

盛大な在京同窓会

在京同窓会副会長 安藤 一子（16期生）

在京同窓会が6月11日（日）に如水会館で開催されました。当日はお天気にも恵まれて「元氣じゃたかえー、又会えて良かったな」とあちこちで懐かしい方言の飛び交う中、181名ほどの参加者で近年にない大盛会の集まりとなりました。

若い方の参加もありました。今年卒業の二人の学生です。会の継続を考えると若い

人の参加は大変に喜ばしいこととす。

ご来賓として高田からは、林加代子校長先生、永松康士同窓会長、在永恵PTA会長、清末雅晴先生、藤重深雪市役所企画情報課長のご出席をいただきました。

総会では、橋本和生会長の挨拶があり、その後、続いたの来賓祝辞では林校長先生から最近の高田高校の状況、文武両道で頑張っている生徒達のことなどが語られました。永松会長からは、本部同窓会の様子など軽妙な語り口で会場を沸かせながらの祝辞がありました。藤重課長からは、

最近の高田の話題などを映像による分かりやすい説明がありました。

二部の懇親会では、大分出身の歌手桜井響さんのミニコンサートがあり参加者の皆様も一緒に歌う楽しい場面が繰り広げられました。続いてピングゲームです。今年の当番幹事47年卒から大量の景品の提供があり、市からは莊園米が送られてくるなどして、大いに盛り上がりました。平成卒の人達には壇上が上がってもらい占野雅之さん（平成13卒）によるインタビューが行われました。彼の軽妙な語りくちで若者も大いにしゃべり、これで一気に会も若やいできました。

最後の締めくくりは全員参加の盆踊りです。壇上には片田慶子さん（昭和26卒）など手練れの踊り手が立ち、輪が大きく広がり高田の盆踊りさながらでした。

最後は当番学年の47年卒から48年卒への引継ぎ式で締めくくりとなりました。

来年は6月10日（日）開催です。今年同様のたくさんの方のご参加をお待ちしています。



19期生 集合写真



平成卒のメンバー



懇談風景

住まいのショールーム「パレット」
土・日・祝日も営業しております。

(株)中村建材店

代表取締役 中村 慎一郎
(H元年卒)

TEL.0978-22-2307

〒879-0617 豊後高田市高田2145-1



お客様、そして地域のために

有限会社 宗印刷所

<http://www.sohprint.co.jp/>

代表取締役 宗 勝文 (S53年卒)

〒872-1105 豊後高田市西真玉2281-1

TEL.0978-53-4027 FAX.0978-53-4889



関西同窓会懇親会開催

方言も飛び交い盛り上がる

田辺 英彦 (29期生)

平成28年度関西同窓会懇親会を平成29年2月19日(日)、JR尼崎駅近くのホテル「ホップイン」アミニングで開催しました。

来賓として、林加代子校長、在永恵PTA会長、永松康土同窓会会長、今富貴徳同窓会事務局長、永松博文市長(当時)にご出席いただきました。来賓を合わせ総勢70名の参加で開催しました。

最初に佐伯関西同窓会長の挨拶があり、続いて来賓の祝辞です。永松会長、林校長、永松市長からそれぞれお言葉をいただきました。

懇親会は和やかな楽しい雰囲気です。テーブルごとに歓談、来賓の方々もテーブルをまわり大いに盛り上がりました。高田の方言もとびかい、まるで場所が高田に移ったかのようです。

アトラクションは定番となっている昭和37年卒近藤義人氏のマジックショー、同窓生から感嘆の声が上がります。ビンゴゲーム、草地踊り、校歌斉唱、

そして閉会となりました。懇親会は盛会のうちに閉会し、2次会へと移りました。

本年は、豊後高田市観光まちづくり株式会社の協力を得て、会場で郷土特産品販売会を行いました。懐かしいものが多く、たいへん好評でした。私はピナッツや椎茸、かぼすこしょうなどを購入しました。

関西同窓会は10名弱の世話人により構成されています。懇親会は今回で26回目になります。年に4回ほど世話人会を開き、企画と準備を行っています。今後の課題としては、昭和50年卒以降の同窓生の参加が少ないことです。(この3年で7名、4名、6名の参加)若手同窓生の参加を増やすべく取り組んでいます。

次回は、平成30年1月27日(土)、同じホテル「ホップイン」アミニングで開催する予定です。同窓の皆様にはふるつてご参加いただきますようよろしくお願いたします。

プラスチックリサイクル(PETボトル持込受入れ)

有限会社 九州清和

代表取締役 北 英一郎 (S56年卒)

〒879-0606 豊後高田市玉津302番地2
TEL0978-22-2678 FAX0978-22-2679
e-mail:seiwa@po.d-b.ne.jp
産業廃棄物処分業許可番号 04420152320

損保ジャパン日本興亜(株)・SJNKひまわり生命・第一生命

(有)東九総合保険事務所

取締役 銅野喜一

(昭和41年卒・第18期生)

豊後高田市水取1365番地7
TEL0978-22-4680 FAX0978-22-4617

★各地区同窓会より

盛り上がった喜寿の同窓会

懐かしい友心はいつまでも青春

藤原 駿 治 (10期生)



昭和33年に大分県立高田高等学校を卒業した人たちの喜寿を祝う同窓会が平成28年10月21日、現高田高等学校同窓会長の永松康士先生(元高田高校校長)をお迎えし、市内御玉中之島旅館で同期生45名が参加し盛大にひらかれた。

記念撮影後、物故者に黙祷、松村幸典さんのユーモアをまじえた名句会で代表世話人の桑原重信さんが歓迎のあいさつ、ご来賓の永松同窓会長さんより喜寿を祝うあたたかい御祝辞をいただき、まず感動！

つづいて永松博文豊後高田市長(同期生)の音頭で乾杯し宴へ。

たちまち58年前にタイムスリップ。さわやかで和やかな雰囲気の中、懐かしい青春の思い出、77年過ぎてきた人生の年輪を感じながら日舞・カラオケ・ダンス等々旧交を温めた。

最後に安部徹生さんの音頭で万歳三唱して会を閉じた。翌日は市の観光ボンネット



バスで昭和の町、市役所新庁舎、中核工業団地をはじめ海岸線にくりひろげられる風光明媚で豊かな自然を満喫。

最後は「豊後高田市千年のひかり」藤田晴一(同期生)写真展を堪能。キラリと光る郷土の発展を感じながらまたの再開を誓い散会した。

特に今回感じたのは、参加者の誰もが77歳とは思えないほど元気で若々しくはつらつとふるまう姿が印象に残った同窓会であった。

おめでとうございます！

民間車検工場

一日車検OK、クレーン作業

(有)河内車輛整備

芹川 範 博 (S46年卒)

〒879-0611 豊後高田市森548番地
TEL0978-24-3179 FAX0978-24-3198
E-mail:kawauti-serikawa@crux.ocn.ne.jp

日本医療機能評価機構 認定病院

医療法人 新生会


高田中央病院

指定1へき地医療拠点病院・労災指定・更生医療・大分大学臨床研修指定病院

理事長 瀧上 茂 総院長 藤岡 利生 病院長 小田 孝明

豊後高田市新地1176番地1
TEL.0978-22-3745 FAX.0978-22-3788
URL <http://www.takachuo.com/>

豊後高田市からのお願いふるさとへの応援をお願いします！

市外在住の方から、寄附という“かたち”でふるさとを応援していただくことができる「ふるさと納税制度」。本市では、毎年、多くの方々から温かいご寄附をいただき、高田高校の支援をはじめ、様々な地域振興に役立てています。

「豊後高田市ふるさと納税」では、本市にゆかりのある方だけにお応えする心を含めたサービスをはじめ、豊後高田自慢の山・里・海の幸など充実した特産品を返礼品としてご用意させていただいております。

ふるさと豊後高田の明るい未来のために、皆様の温かい応援をよろしく願いいたします。

■ふるさと納税とは？ 実質 2,000 円の負担で、ふるさとの特産品などを受け取れるな制度です！

寄附した金額から 2,000 円を引いた金額が、所得税・個人住民税から控除されます。

※“実質 2,000 円”負担の「寄附金の上限額」は個人によって異なります。詳しくはお住まいの自治体にお問い合わせください。

！ポイント①

返礼品の充実！

豊後高田市特産品使用！
豊後高田おせち



豊後高田市ブランド！
岬ガザミ(ワタリガニ)

！ポイント②

楽天・ANA・ふるさとチョイス・市特設サイト ふるさと納税 Web サイトからのお申込み、 クレジット決済でお手続きも簡単！



豊後高田市ふるさと納税

検索

その他、郵便振込も可能です！（振込手数料なし）

●お問い合わせ先
豊後高田市企画情報課 政策企画係
電話：(0978) 25-6393
FAX：(0978) 22-2725

建設コンサルタント 測量 地質調査

 株式会社オクパック

代表取締役 奥田 淳二（昭和 62 年 3 月卒）

大分県豊後高田市払田 113 番地

TEL0978-22-0989 FAX0978-22-3772

 不動産情報センター

有限会社 加宝興産

代表取締役 小門 佳士郎（H3年卒）

免許番号：大分県知事（7）第 2011 号

住所：大分県豊後高田市金谷町 1185 番地

電話：0978-24-1191 FAX：0978-24-2567

ホームページ：http://www.kahokousan.com

青鷹寮
だより

新入寮生7人を迎えて

高田高等学校 事務長
水口 忠樹

入寮式の様子

4月11日、入学式を終えたその日の午後、青鷹寮では新入寮生とその保護者が一堂に揃い入寮式が行われました。

今年の入寮生は柔道部5人、卓球部1人、野球部1人の合計7人です。寮長の伊藤君が歓迎の言葉で迎え、7人の入寮生は新たな高校生活への決意を述べました。2年生2人に加え、青鷹寮生は総勢9人となりました。

青鷹寮生9名の内訳は

- ・野球部 2名
- ・ラグビー部 1名
- ・柔道部 5名
- ・卓球部 1名



決意発表をする山根吟太君

2月より野間さん、山澄さん2人の管理人さんを迎え、福濱さん、池ノ上さんの4人体制で新年度に備えました。毎日1升3合のご飯を炊き、朝食や日曜日の食事の調理をし、食べ盛りの9人の生活を支えるのはとても大変です。それだけではありません。持ち物の片づけや洗濯室の使い方など、共同生活に必要なルールを根気よく指導していくことも大切です。つい数か月前まで中学生だった寮生達と毎日が闘いです。4人の管理人さんは青鷹寮を支える最大の功労者です。

もし、夕方、新屋敷周辺へお越しの際は、ぜひ青鷹寮を覗いてみてください。管理人さんと元気な寮生達へぜひ声をかけてやってください。

青鷹寮 入寮者募集中!

- 学校まで徒歩5分

部活動も勉強も存分に楽しめる

- 皆んなで食べる食事はウマイ!

炊きたてご飯とバランス良い栄養管理

- 保護者・学校との万全の連絡体制

突然の病気やケガの時も管理人が安心サポート

お問い合わせ先／青鷹寮運営委員会

TEL0978-53-4027 (有)宗印刷所 TEL0978-22-3145 高田高校

見学・体験 随時受付中

高田高校青鷹寮
管理人さん
募集中!!

【お問い合わせ先】

青鷹寮運営委員会

TEL0978-53-4027 (有)宗印刷所

TEL0978-22-3145 高田高校

寄附のお礼

- 渡辺文徳様(8期生)より、青鷹寮運営に役立ててくださると、万円の寄附を頂きました。
- 高田高校同窓会報に協賛広告を出していただいた方々に心よりお礼を申し上げます。

ENEOS けやき通りSS プロパン部

CreCiti クリクラ高田 センたくジョーズ

株式会社 豊和

代表取締役 為成玄一郎 (昭和62年3月卒)

〒879-0617 大分県豊後高田市高田2287番地1
TEL (0978) 22-2207

各種自動車部品・工具・リベットリビルト
油圧ホース製作、修理・タイヤ販売

有限会社 都甲産業

代表取締役 都甲 崇広

本社／豊後高田市新地1842番地1 ☎0978-22-2580

宇佐営業所／宇佐市東大堀 ☎0978-34-7117(代)

中津営業所／中津市下池永 ☎0979-24-2832(代)



「自分の中に根付いたもの」

高田高校主幹教諭 清末 雅晴



平成29年4月に主幹教諭として高田高校に赴任しました。昭和62年に卒業してめぐりめぐってようやく母校に参りました。まだ半年しか経過していませんが、豊後高田市や保護者、同窓会の多くの方々のお力に支えられている学校であることを痛感しています。ご支援ありがとうございます。

さて、高校生の頃を思い返しますとすでに25年以上が経過しています。それでも赴任してまず思ったのは、自分が高校生であったころと大きく雰囲気が変わっていないということです。校舎もほぼ変わらず、自分が眺めた同じ光景を今もなお見ることができます。校舎から体育館までの長い一本道、双子山の山並み、時代が移っても変わっていません。しかし、変わってしまったものもあります。たとえば、1年生の夏休みまでは丸坊主だったこと、帽子をかぶって登校していたこと、夏の暑い中、汗をかきながら補習を受けたこと、SPという課外授業があったこと、マラソン大会が年2回(春と秋)あったこと、体育大会はなかったこと、冬に早朝に走っていたこと、旧武道場等々。様々なことが変化してもまだ高田高校の卒業生だと実感させられたのは、校歌のイントロを聴くと20年以上歌っていなかったのにもかかわらず、歌詞がすらすらと出てくることです。不思議なもので、自分の中にしっかりと根付いていました。私が、やはり豊後高田市民であり、高田高校卒業生なのだと改めて感じた出来事がありました。それは、在京高田高校同窓会総会に参加したときのことでした。6月11日、東京都千代田区にある「如水会館」で行われました。本校から永松同窓会会長、在永PTA会長、林校長と私の4名で参加しました。総会には約200名近くの関東在住の同窓会会員が一堂に会しました。「第～回生」という

数多くの円卓が会場を埋めていました。これを見ただけでも優秀な人材を輩出してきた高田高校の伝統を感じました。同窓会長、校長、東京同窓会長の挨拶、そして現在の豊後高田市の取組の発表や桜井響子さんのアトラクションなどが行われました。

私は、そこで行われた「草地踊り」が印象に残りました。大都会東京の中で行われた、あの盆踊りの口説きを聞きながら、なぜかほんわかした気持ちになったからです。今年入会したばかりの同窓生から大先輩の同窓生までが一つの輪になり踊る、この一体感。この光景をみていると世代間ギャップなどということは一切感じられませんでした。故郷のDNAが確かに感じられました。教科書の知識なら何十年前の知識なら残っていないはずですが。何十年と時間が過ぎれば忘れていてもおかしくないのに、この「踊り」は残っている。何らかの理由で故郷を離れても、この「踊り」で故郷高田に帰っていると思いました。もちろん、最後の「校歌」大合唱も「高田高校」を中心としてつながっていることを思いました。肩を組み、校歌を歌う、この空間に高田高校にそれぞれが戻っていると思いました。日常生活ではすっかり忘れていても、校歌のイントロを聴くだけで歌詞が浮かんでくる、そして高校生だった、あの頃の風景が思い出されている、そんな気がしました。

最後に、「同窓」という言葉はいい言葉だと思います。本当に同じ風景を眺めていたということですから。現在「絆」「つながり」という言葉がもてはやされています。現実がそうでないからということも考えられますが、「同窓会」にはそれがあると思います。帰るところがある安心感。今回の経験でそれを感じました。

地域企業をサポートする物流のプロ集団

一般貨物運送事業 土木工事業
通運事業 クレーン工事業
産業廃棄物の収集運搬事業 一般廃棄物処理請負事業

高田通運株式会社

代表取締役 松村 政樹

豊後高田市新栄1379-6 TEL:0978-22-2485



京極歯科医院

院長 京極 順二

豊後高田市高田2833番地の21
TEL 0978-24-3232



一同窓生として

高田高校教諭

佐藤 忠夫 (35期生)



35期生の佐藤忠夫と申します。平成11年度から18年度までの8年間、高田高校で勤務していました。10年ぶりに母校に戻ることができてうれしく思っています。

1度目の勤務の時には5年間同窓会の事務局長を務めました。その際に、関東や関西の支部同窓会に参加してもらいましたが、県外にいる同窓生の皆さんのふるさとの思いを肌で感じる事ができました。地元に住んでいると、あまり母校やふるさとの思いもわきにくいように思いますが、

同窓会の仕事をした経験が私自身に地元に住んでいながら母校やふるさとの思いを強くさせているのだと思います。

また、高田高校を離れて別の高校に勤務している間に、高校卒業30周年を記念して同窓会を開いたり、県外にいる同級生を中心にして、毎年8月18日に行われている豊後高田市観光盆踊り大会に、「青鷹50's」のチーム名で参加したりしている（今年で3年連続の参加）ことなども、母校やふるさとの思いを私に持たせてくれているのだと思います。

この思いを大切に、母校での2度目の同窓教員としての役割を果たしていきたいと考えています。また、学校の同窓会担当として本部同窓会とともに同窓会活動を盛り上げていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。



5年目を迎えて

高田高校教諭

今富 貴徳 (42期生)



今年、高田高校赴任5年目を迎え更に高田高校の発展に貢献していきたいと考えています。

私は平成2年に本校を卒業しましたが、我々の時代は第2次ベビーブームの頂点期で、近隣の各中学校の生徒数も非常に多い時代でした。それ以前の諸先輩方も同じだと思いますが当時の高田高校は、教員も地元の先生が多く「県北の雄」として活気に満ちていたと思います。

月日は流れ商業科がなくなり、普通科のなかに4つのコースを開設し生徒のニーズになるべくあった進路選択ができるように教員、生徒一同日々努力しています。しかしながら、毎年4クラス160名の受験者確保が豊後高田市だけの中学生数では難しい現状になっています。入学してもらえれば本校の良さが分かってもらえる自信はありますが、交通の便な

どで他市からの受験者が少ない状況です。そのなかで、本校同窓会が豊後高田市と提携して「青鷹寮」を開寮し、受験者数確保のために尽力して頂いています。私も卒業生として微力ながらできることをやっていこうと考えています。

現在ラグビー部の顧問をさせてもらい、今年度は部員数40名になりました。赴任当初は10名程度しかおらず、存続も危ぶまれる状況でしたが、学校やOB、保護者の皆さんのおかげでここまで回復することができました。

今はまだ、県内でも経験者の多い学校にはなかなか勝つことができませんが、日本開催のワールドカップを目前にラグビー全体の人気回復を図ると共に、高田高校のラグビー部が県下でも認められ、他市から高田高校でラグビーがしたいと思われるようなチームに成長させたいと考えます。それにより「青鷹寮」を盛り上げ、ひいては高田高校を盛り上げることができればと考えます。

今後ともご指導ご鞭撻宜しくお願い申し上げます。



〔石材部〕東本石材
〔料理部〕紅葉館

- 墓石設計・施工
- 墓石クリーニング
- 墓仕舞工

父子三代やすらぎを求めて
日本石材産業・お墓のディレクター認定者
有限会社

ROKU SHŌ EN
六照園

〒879-0624
大分県豊後高田市本町468番地2
TEL0978-24-2434/FAX24-2433

造 園 業

財前緑明園

〒879-0613 大分県豊後高田市小田原166番地1
TEL (0978) 22-4129 FAX (0978) 22-4152

高田高校だより 高高躍進プロジェクト開催!

豊後高田市と創る高高躍進プロジェクト - 学校から地方を創生する -

定員以上の入学志願者の確保

豊後高田市の定住人口増加

平成29年度目標 ○平成30年度入試志願者160名以上 ○高高オープンスクール参加200名以上

学力向上
学べ青鷹! 高高メソッド刷新

学力プラスワン
来たれ未来の青鷹! 高高アクション開発

選ばれる高田高校

- 〈小・中学校との連携強化〉
- 中高を通じた英語力向上指導の具体化
 - 中高の学習到達目標を明確化
 - 中高連携推進事業(5教科)
- 〈進路達成力向上〉
- 各コースに応じた進路シラバスの作成
 - 小論文指導研修会
 - 学びの21世紀塾(寺子屋学習サポーター)
 - インターンシップ、総合的な学習の時間の充実
- 〈学力向上〉
- 予備校講師による「特別講座」
 - 3年生「勉強合宿」最難関OB・OGチューター
- 〈授業力向上〉
- 指導主事招聘研究授業(全教科)
 - 授業改善スクールプラン・マイプラン

- 〈豊後高田市移住促進事業と連携〉
- 「田舎暮らし体験プログラム」での「高田高校説明会」(年2回)
- 〈特色ある部活動の強化〉
- 高カヌーフェス(8/27)
 - 高ラグビーフェス(10月)
- 〈遠隔地からの入学生発掘〉
- 「青鷹寮」宿泊体験
- 〈中学生へのアピール強化〉
- 母校訪問・高校説明会
 - 青鷹杯・青雲杯・桂川杯
- 〈広報活動の強化と拡大〉
- 青鷹チャンネルのフル活用
 - 広報紙「青鷹の夢」・HP強化
 - ケーブルテレビ・市報の利用

大学・地元企業と連携
市教委・小中学校と連携
学びの21世紀塾事業と連携

地域NPO
同窓会・OB会との連携
市の移住促進策と連携



昨年に引き続き、本校では大分県教育委員会の「地域の高校活性化支援事業」による、「豊後高田市と創る高高躍進プロジェクト」を推進しています。本年度も様々なイベントが盛大に実施され、多くの方々にご協力や参加をいただきました。

〈具体的な取組の様子〉



1年生地域学(総合的な学習の時間)



中高推進連携授業(理科)



ラグビーフェスティバル(10/8)



カヌーフェスティバル(8/28)



3年生勉強合宿(8/1~8/3)



青鷹寮宿泊体験(8/27)



インターンシップ開会式(7/21)



オープンスクール(9/18)

高田高校ホームページ
※常時更新しています。ご覧下さい。
(<http://kou.oita-ed.jp/takada/>)
【高田高校ホームページのQRコードはこちら】



永岡物産 株式会社



HOTEL SEISHO ホテル 清照

大分県豊後高田市玉津1514-1 TEL(0978)24-1611 FAX(0978)24-1615



日本観光旅館連盟会員
国東半島観光旅館

有限会社

中之島旅館

〒879-0606 豊後高田市桂川畔
TEL 0978-22-2053

本校生徒だより 部活動紹介

書道部



部長 井ノ口 みずぎ (2年1組)

もと、日々の練習に取り組んでいます。私たちは地域のイベントなどにたくさん出演させて頂いています。この活動のなかで、来て頂いたお客様に元気や笑顔、自分たちの音楽を通して届けたいと考えています。来年3月には定期演奏会があるので是非お越し下さい。

私たち書道部は、部員5人で火曜と金曜の週2回活動しています。顧問である園田先生のご指導のもと、大会への練習や、文化祭、オープンスクール、歓迎遠足でのパフォーマンスの練習に励んでいます。書道を通して、作品を見た人に感動を与えられるように、日々練習に精進し、力をつけていきたいと思えます。応援宜しくお願いします。

吹奏楽部



部長 山田 瑞希 (2年1組)

私たちは2年生9人、1年生13人で、顧問の板井重樹先生の

ラグビーフットボール部



主将 出口 桜大 (2年3組)

ラグビー部は今富先生と宮崎先生の指導のもと、日々の練習に励んでいます。現在ラグビー部の目標は県大会でベスト4に入ることです。その目標を実現するために苦しい練習に耐えています。現在部員数は、3年生11人、2年生13人、1年生12人、マネージャー3人です。高校から始めた生徒が多くこれからのチームですが、是非応援に来て下さい。

テニス部



主将 東 紀文 (2年1組)

私たち高田高校テニス部は、秋吉先生、古本先生のご指導のもと、日々の練習に取り組んでいます。現在部員数は男子が2年生5人、1年生2人、女子が2年生1人、1年生2人と少ない人数ですが、それぞれが大きな目標に向けて頑張っています。新人戦では男子ベスト8、女子は3ポイント制優勝を目指しています。応援宜しくお願いします。

柔道部



主将 上原 翔希 (2年3組)

柔道部は、2年生8人、1年生10人で、田川先生、後田先生の指導のもと日々の練習に取り組んでいます。練習時間は長く

野球部



主将 光門 颯 (2年3組)

取れませんが、短い練習時間のなかで内容の濃い練習になっています。また柔道ができることを当たり前と思わず、保護者の方や先生方、地域の方々に感謝して、日本一を目指し頑張りたいと思います。

野球部は田中先生、安倍先生、佐々木先生の指導のもと、日々練習に励んでいます。平日は約2時間30分と短い練習時間ですが、少ない時間を有効に使い、質の高い練習になるよう声を出すことはもちろん、1人1人が各練習メニューに目標を持ち、できないことはお互いに声を掛け合い高め合っています。甲子園出場を目標に頑張ります。



今後、すべての高田高校の部活動を紹介していきます。

せぐち内科

院長 瀬口 忠一 (昭和44年卒)

〒879-0606 大分県豊後高田市玉津1316-1

TEL 0978-23-0066

FAX 0978-23-0067

しみ諦めていませんか?

ご家庭の洗濯で落としきれなかった衣類はありませんか? 当店へ是非一度ご相談ください。

洗タツキーカワハラ

川原 豊 弘 (平成6年卒)

〒872-1105 大分県豊後高田市西真玉1733-1

TEL0978-53-4140

高田高校進路実績

■過去3年間の進路状況

卒業年	4年制大学			短期大学			専門学校		就職 公務員
	(含 専 修 科)	国 公 立	所 管 外	私 立 大	国 公 立	所 管 外	私 立	医 療 系 ・ 其 他	
平成27年	40	0	89	3	7	9	21	23	25
平成28年	29	0	67	0	2	19	14	32	39
平成29年	27	0	106	4	4	10	18	17	22

■過去3年間の主な進学・就職先

〈国公立大学〉

筑波大学、東京学芸大学、静岡大学、京都大学、岡山大学、山口大学、高知大学、九州大学、九州工業大学、福岡教育大学、長崎大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学、福知山公立大学、兵庫県立大学、神戸市立外国語大学、岡山県立大学、下関市立大学、北九州市立大学、大分県立看護科学大学、宮崎県立看護大学

〈私立大学〉

青山学院大学、成蹊大学、東京理科大学、明治大学、東洋大学、早稲田大学、龍谷大学、奈良大学、関西大学、関西学院大学、神戸女子大学、九州産業大学、西南学院大学、西南女学院大学、筑紫女学院大学、中村学園大学、福岡大学、福岡工業大学、福岡学院大学、活水女子大学、長崎外国語大学、熊本学園大学、熊本保健科学大学、別府大学、日本文理大学

〈短期大学〉

大分県立芸術文化短大、大分県立工科短大、中村学園大学短大、福岡女子短大、東九州短大、別府溝部学園短大

〈専門学校〉

専門学校 麻生看護大学校、小倉南看護専門学校、福岡水巻看護助産学校、小倉リハビリテーション学院、大分リハビリテーション専門学校、大村美容ファッション専門学校、大分経理専門学校

〈就職〉

(株)日鉄住金物流八幡株式会社、(株)マルキョウ、(株)リョーユーパン、(医)うえお乳腺外科、(株)豊和銀行、つるみ観光(株)ホテル白菊、杉乃井ホテル&リゾート(株)、TOTOサニテクノ(株)、ダイハツ九州(株)、(株)九州フェラシ、(株)C K K、日本郵便(株)九州支社、ムラテックメカトロニクス(株)大分工場、(株)住理工九州、(株)住理工大分、佐々木食品工業(株)

文化部の主な実績

【平成28年度の主な活動】

■放送部

- NHK杯全国放送コンテスト大分県大会出場
- 九州高校放送コンテスト大分県大会出場

■美術部

- 高文連スケッチ大会
- 高山辰雄賞ジュニア美術展
- 高文連美術中央展出品

■書道部

- 九州高文連書道展、高野山競書大会出品

■吹奏楽部

- 大分県吹奏楽コンクール銀賞
- 大分県高等学校プラスカーニバル銀賞



運動部の主な実績

【平成29年度大分県高等学校総合体育大会】

■陸上部

- 女子走高跳(優勝) 北九州大会出場

■空手道部

- 男子・女子個人組手(2位、3位) 全九州高等学校体育大会出場
- 女子個人組手 全国高等学校総合体育大会出場

■カヌー部

- 男子団体(優勝)・個人(全種目優勝)
- 全九州高等学校体育大会・全国高等学校総合体育大会出場
- 種目(カヤックシングル・カナディアンシングル・カヤックペア・カナディアンペア・カヤックフォア・カナディアンフォア)

■柔道部

- 男子60kg級・66kg級2位 九州大会出場

■水泳

- 男子100m(2位)、男子200m平泳ぎ(優勝) 九州大会出場

【平成28年度全九州高等学校体育大会】

■陸上部

- 女子走高跳、女子4×400mリレー 出場

■柔道部

- 男子66kg級5位

■空手道部

- 男子団体組手、男子個人組手 出場
- 女子団体組手ベスト8、女子個人組手2名 出場

■カヌー部

- カヤックペア優勝、カヤックフォア優勝、カナディアンフォア3位、男子総合3位

【平成28年度第98回全国高等学校野球選手権大分大会】

- 1回戦 高田 8-11 大分西

【平成28年度全国高等学校総合体育大会】

■空手道部

- 男子個人組手 出場

■カヌー部

- 出場

【平成28年度大分県高等学校新人大会】

■陸上部

- 男子円盤投2位(九州大会出場)、男子800m5位、男子1500m5位

- 女子走高跳4位

■カヌー部

- 男子総合優勝
- K1優勝、K2優勝、C1優勝、C2優勝

■空手道部

- 女子団体組手3位、女子団体形3位、女子個人組手 準優勝、3位
- 男子団体組手3位

平成28年度第36回全九州高等学校新人大会兼第36回

【平成28年度九州高等学校新人大会】

■陸上部

- 男子円盤投 出場

■カヌー部

- 男子総合優勝
- カヤックシングル3位、カヤックペア優勝、カナディアンシングル3位・4位、カナディアンペア2位
- 女子カナディアンシングル3位

■空手道部

- 男子団体組手、男子団体形、男子個人組手 出場
- 女子団体組手、女子団体形、女子個人組手2名 出場
- 2回戦敗退

【平成28年度全国高等学校選抜大会】

■空手道部

- 男子団体組手 出場
- 女子個人組手 出場

(高田高校学校案内より)

平成29年度高田高校同窓会予算書

◎収入の部

科目	前年度予算額	本年度予算額	前年度予算増減	備考
繰越金	779,938	366,886	△413,052	
入会金	471,000	480,000	9,000	新入生160人×3,000円
卒業生年会費	135,000	156,000	21,000	新3年生156人×1,000円
一般年会費	1,500,000	1,700,000	200,000	
寄付金	50,000	50,000		
総会費	400,000	630,000	230,000	会費 男5,000円×110、女4,000円×20
雑収入	320,062	360,114	40,052	会報広告20,000円×18枠
補助金	2,000,000	2,000,000		豊後高田市より
合計額	5,656,000	5,743,000		

◎支出の部

科目	前年度予算額	本年度予算額	前年度予算増減	備考
総会費	600,000	900,000	300,000	会場費、懇親会費用など
会議費	200,000	220,000	20,000	役員会、委員会
参加費	80,000	80,000	0	関東、関西同窓会への参加
旅費	400,000	480,000	80,000	関東、関西同窓会への参加
慶弔費	240,000	250,000	10,000	祝儀、香典、講師お礼など
印刷物発行費	700,000	750,000	50,000	会報発行・封入作業など
通信費	190,000	150,000	△40,000	NTT、OCN、官製はがきなど
消耗品費	20,000	20,000	0	用紙など
助成金	2,750,000	1,500,000	△1,250,000	青鷹寮・学校パンフ・青鷹の夢など
奨学金	120,000	0	△120,000	
職員手当	120,000	120,000	0	10,000円×12
雑費	36,000	23,000	△13,000	
予備費	200,000	1,250,000	1,050,000	ホームページ管理など
合計額	5,656,000	5,743,000		

編集後記

今年もモーナあちー夏になった。7月30日に日田市で38・1℃となり今年の全国最高気温を記録した。8月になって他の地域がさらに更新。高校野球甲子園大会でも熱く燃えた。大分県代表明豊高校が県勢では6年ぶりに初戦を突破してベスト8に進んだ。天理高校との対戦で9回裏に三好君が大会史上初となる代打満塁ホームランを打った。みんなが熱くなった。

そのような時、もう一つの甲子園大会も熱くなっていた。母校の「そば打ち同好会」の生徒6人が8月21日(月)に東京で行われた「第7回全国高校生そば打ち選手権大会」(そば打ち甲子園)に初出場した。大会に備え、放課後市内のそば道場で腕を磨き、団体戦と個人戦に挑んだ。今回は奮闘及ばず惜しくも3位以内の入賞を逃した。次は粘り強く最後まであきらめないで優勝の栄冠をつかみ、私たちが熱くして欲しい。

安藤博昭(昭和46年卒)

FLOWER SHOP KA'REN

(有)花れん

〒879-0617 大分県豊後高田市平和通り
TEL 0978-24-3295 FAX 0978-24-3295



ながまつ内科・小児科クリニック

医学博士 永松 秀康 (H2年卒)
Nagamatsu Hideyasu

- ・消化器内科
- ・小児科(夜間救急対応)
- ・一般内科、老年内科
(認知症、動脈硬化)
- ・早期胃カメラ対応
(前日までに電話予約要)
- ・日帰り大腸ポリープ切除
- ・訪問診療、往診(応相談)